



学校だより 2月号
京都市立安祥寺中学校
平成30年2月1日
校長 田中 智之

チャレンジから未来予想図へ

2年生は1月下旬にチャレンジ体験を行いました。多くの事業所の皆様にお世話になり本当にありがとうございました。体験の様子を見に事業所を訪問させていただくと、生徒たちは引き締まった表情で、学校生活とはまた違う一面を垣間見ることができました。

生徒たちには働くことについて考え、自分はどのような道を歩んでいくかを見つめる良い機会となりました。今後の学校生活において学業に励みながら、自分の将来設計（⇨未来予想図）を描いていってほしいと思います。



これから求められる力につけていく

1年生の学習確認プログラムは、4月のジョイントプログラムの後、昨年までは1回だったBasic（12月）が2回（10月と2月）に増えました。中学校での学習を着実に積み上げ、弱点を早期に発見して補いをし、自分の強み等をさらに伸ばしていくためです。

「2020年から大学入試が大きく変わる」と言われています。入試制度に限らず、社会はどんどん変化していっています。「知識や技能」を身につけ、「思考力、判断力、表現力」など活用する力を身につけることが増え求められています。

ふだんの学習にしっかりと取り組むこと、読書や新聞、ニュースなどで見識を広めること、自分の意見や考えを人前で言う・まとめた文章で書くことを積み重ねる努力が絶対に必要です。先のことを見通し、計画を立て、実行する行動力も大切です。

先月のファイナンスパーク学習で学んだ、生計を立てて自分の力で生きていくことを実現するために、日々の努力を重ねてほしいと思います。



受験は、「個人戦かつ団体戦」

3年生は来週から滋賀県の私学入試が始まり、いよいよ進路決定本番の時期を迎えました。この後、京阪神の私学入試、公立の前期選抜と続き、ヤマ場となる公立中期選抜は3／7（水）です。

今年は、インフルエンザのA型、B型が同時に流行ということで猛威を振るっています。インフルエンザに一度かかるても、また別の型に…という心配もあります。

まず体調管理に気をつけることが一番です。その上で、できる準備をしっかりとし、試験当日は精一杯のがんばりを發揮してほしいと思います。



進路決定の時期はそれぞれ異なります。自分の良い結果に大喜びすることはもちろんですが、入試が後にある仲間への十分な配慮も必要です。受験（受検）は一人ひとりが戦う個人戦かつ、皆で励まし合い、支え合う団体戦として挑んでほしいと思います。

学校ホームページをご覧ください！

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=204002>

学校の取組の様子などを掲載しています。

※裏面に月行事を掲載しています。
ご覧ください。